2026年11月16日

各　　位

会 社 名　エア・ウォーター株式会社
代表者名　代表取締役 社長執行役員　千歳 喜弘
（コード：4088　東証プライム・札証）
問合せ先　広報部長　福島 圭介
ＴＥＬ　０６－６２５２－３９６６

2026年3月期内部統制報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ

当社は本日、金融商品取引法第24条の4の5第1項に基づき、2026年3月期内部統制報告書の訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回、2026年3月期の決算において、グループ通算制度に係る税金計算に関する会計処理等の誤りが判明したことを受け、財務報告に係る内部統制について改めて評価した結果、開示すべき重要な不備を追加して記載する必要があると判断したため、再度、訂正報告書を提出するものです。なお、2026年3月期内部統制報告書については、2026年7月31日に提出後、記載内容の一部に誤りが判明したため、同年8月31日に訂正報告書を提出しております。

株主、投資家をはじめとする関係者の皆様に、ご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

記

１．訂正の経緯および理由

当社は、2027年3月期第1四半期の決算業務の実施過程における自主点検および会計監査人による期中レビュー手続で、2026年7月31日に提出した2026年3月期有価証券報告書について、グループ通算制度に係る税金計算に関する会計処理等に誤りがあることが判明しました。

当該誤りを踏まえ、2026年3月期末日時点における財務報告に係る内部統制について改めて評価した結果、決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制上の不備を、開示すべき重要な不備として内部統制報告書に追加して記載する必要があると判断しました。

このため、2026年3月期内部統制報告書の訂正報告書を提出することといたしました。

２．訂正の対象となる内部統制報告書

第26期 内部統制報告書
（自　2025年4月1日　至　2026年3月31日）

３．訂正の内容

2026年3月期内部統制報告書のうち、３　【評価結果に関する事項】を以下のとおり、訂正いたしました。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

３　【評価結果に関する事項】

（訂正前）

⑵　不適切な会計処理事案

上記のような当社における全社的な内部統制の不備により様々な業務プロセスに係る内部統制が機能せず、複数の不適切な会計処理事案が生じました。不適切な会計処理事案と内部統制の不備の対応関係は以下の表のとおりです。

＜不適切な会計処理事案と開示すべき重要な不備のマトリックス表＞

	※1	CLC			子会社CLC		FRCLC		子会社FRCLC
	※2	統制環境	リスクの評価と対応	モニタリング	統制環境	情報と伝達	会計方針	人材配置・能力	決算仕訳
(2)①	在庫の評価損計上漏れ	●	●	●					
	エコロッカの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの滞留在庫評価損先送り	●	●	●	●	●			
	日本ヘリウムの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の在庫過大計上	●	●	●	●	●			
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●			●	●	
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等	●	●	●					
	エコロッカの売上過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの売上先行計上	●	●	●	●	●			
(2)③	連結範囲の決定						●	●	
(2)④	資産除去債務の計上漏れ						●	●	
(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●			●	●	
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●	●	●	●	●	●
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上	●	●	●					

	※1	子会社FRCLC		FRPLC		子会社FRPLC	PLC		
	※2	会計方針	人材配置・能力	PKG承認	連結精算表承認	固定資産減損	販売	購買	棚卸資産
(2)①	在庫の評価損計上漏れ			●	●				
	エコロッカの在庫過大計上			●	●				
	AWMXの滞留在庫評価損先送り			●	●				
	日本ヘリウムの在庫過大計上			●	●				●
	AW防災の在庫過大計上			●	●			●	●
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●	●				
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等			●	●				
	エコロッカの売上過大計上			●	●				
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上			●	●		●	●	
	AWMXの売上先行計上			●	●		●		
(2)③	連結範囲の決定								
(2)④	資産除去債務の計上漏れ								
(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上								
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上			●	●				
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上		●	●	●	●			

※1 CLC：当社の全社的な内部統制
子会社CLC：子会社における全社的な内部統制
FRCLC：当社の全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
子会社FRCLC：子会社における全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
FRPLC：当社の決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
子会社FRPLC：子会社における決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
PLC：当社または子会社の業務プロセスに係る内部統制

※2 会計方針：会計方針の選択と適用
決算仕訳：決算仕訳の上位者による検証及び承認
PKG承認：当社経理室上位者による子会社連結パッケージの承認
連結精算表承認：当社経理室上位者による連結精算表の承認

（後略）

（訂正後）

⑵　不適切な会計処理事案

上記のような当社における全社的な内部統制の不備により様々な業務プロセスに係る内部統制が機能せず、複数の不適切な会計処理事案が生じました。不適切な会計処理事案と内部統制の不備の対応関係は以下の表のとおりです。

＜不適切な会計処理事案と開示すべき重要な不備のマトリックス表＞

	※1	CLC			子会社CLC		FRCLC		子会社FRCLC
	※2	統制環境	リスクの評価と対応	モニタリング	統制環境	情報と伝達	会計方針	人材配置・能力	決算仕訳
(2)①	在庫の評価損計上漏れ	●	●	●					
	エコロッカの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの滞留在庫評価損先送り	●	●	●	●	●			
	日本ヘリウムの在庫過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の在庫過大計上	●	●	●	●	●			
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●			●	●	
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等	●	●	●					
	エコロッカの売上過大計上	●	●	●	●	●			
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上	●	●	●	●	●			
	AWMXの売上先行計上	●	●	●	●	●			
(2)③	連結範囲の決定						●	●	
(2)④	資産除去債務の計上漏れ						●	●	
(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●			●	●	
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上	●	●	●	●	●	●	●	●
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上	●	●	●					
(2)⑦	グループ通算制度の税金計算誤り								

	※1	子会社FRCLC		FRPLC			子会社FRPLC	PLC		
	※2	会計方針	人材配置・能力	PKG承認	連結精算表承認	グループ通算制度	固定資産減損	販売	購買	棚卸資産
(2)①	在庫の評価損計上漏れ			●	●					
	エコロッカの在庫過大計上			●	●					
	AWMXの滞留在庫評価損先送り			●	●					
	日本ヘリウムの在庫過大計上			●	●					●
	AW防災の在庫過大計上			●	●				●	●
(2)②	代理人取引・有償支給等の売上総額計上	●	●	●	●					
	二重商流の売上過大計上、売上先行計上等			●	●					
	エコロッカの売上過大計上			●	●					
	AW防災の進行基準売上及び工事売上の先行計上			●	●			●	●	
	AWMXの売上先行計上			●	●			●		
(2)③	連結範囲の決定									
(2)④	資産除去債務の計上漏れ									
(2)⑤	当社の資産計上要件を満たさない支出の資産計上									
	日本海水の資産計上要件を満たさない支出の資産計上			●	●					
(2)⑥	固定資産減損計上漏れ及び過少計上		●	●	●		●			
(2)⑦	グループ通算制度の税金計算誤り				●	●				

※1 CLC：当社の全社的な内部統制
子会社CLC：子会社における全社的な内部統制
FRCLC：当社の全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
子会社FRCLC：子会社における全社的な決算・財務報告プロセスに係る内部統制
FRPLC：当社の決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
子会社FRPLC：子会社における決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制
PLC：当社または子会社の業務プロセスに係る内部統制

※2 会計方針：会計方針の選択と適用
決算仕訳：決算仕訳の上位者による検証及び承認
PKG承認：当社経理室上位者による子会社連結パッケージの承認
連結精算表承認：当社経理室上位者による連結精算表の承認

（中略）

⑦　グループ通算制度の税金計算誤り

当社グループはグループ通算制度を適用しており、税金計算は外部の専門家に委託をしております。当

事業年度においては決算スケジュール等の関係で外部の専門家による税金計算結果を経理室が十分な深度で確認できなかった結果、法人所得税費用及び未払法人所得税が過大に計上されておりました。これはグループ通算制度における税金計算結果及び連結財務諸表の適切性にかかる経理室の承認が適切になされておらず、深度ある検証ができていなかった点が決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制の不備に当たると評価しております。

（中略）

不適切な事象又は事案	再発防止策
（中略）	（中略）
⑵⑦グループ通算制度の税金計算誤り	グループ通算制度における税金計算結果や連結財務諸表について前年度や前四半期の結果との比較分析等を行い、税金仕訳についてはシステム出力資料等から集計資料に至るまでの経緯を含めて確認を行うと同時に、税金関連の勘定分析や税率差異分析を連結及び個社別に実施し、深度ある検証を行った上で経理室が連結財務諸表を承認することで、適切な連結財務諸表を作成します。

（後略）

具体的な訂正内容については、本日提出した2026年3月期内部統制報告書の訂正報告書をご参照ください。なお、今回の訂正は、決算・財務報告に関する業務プロセスに係る内部統制上の不備について記載を追加するものであり、2026年3月期末日時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効でないとした評価結果に変更はありません。

4．開示すべき重要な不備の内容

開示すべき重要な不備の内容については、「3．訂正の内容」に記載のとおりです。

5．開示すべき重要な不備の是正に向けた対応

当社では開示すべき重要な不備に対し、今後、「3．訂正の内容」に記載した再発防止策を設定・実行し、適切な内部統制の整備・運用を図っていく予定であります。

6．連結財務諸表に与える影響

今回の訂正による2026年3月期の連結財務諸表への影響については、本日提出した2026年3月期有価証券報告書の訂正報告書および本日開示した「2026年3月期有価証券報告書の訂正報告書の提出および2026年3月期決算短信の訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

以　上